

【児童へのお話】

皆さん、おはようございます。少し大きくなったように見える皆さんの顔を見ると、37日間の夏休み、きっと楽しく過ごしていたのだと思います。夏休み以上に楽しいことがたくさんの2学期にしていきたいと思います。先生たちも、皆さんと学習、生活できるのがとても楽しみです。

さて、この始業式で、校長先生からとても大切なお話をします。よく聞いてください。

1学期の終わりごろ、全国で、子どもの身体を触ったり、子どもの写真をこっそりと撮ったりして逮捕された学校の先生のニュースが流れていたと思います。大人が、ましてや学校の先生が、皆さんのことをよくない目で見ることが、絶対にあってはならないことです。この夏休みの期間に、落五小の先生たち全員が研修を行い、同様の事件を起こさないことを確認しています。

そこで、皆さんにふたつのことをお願いします。

ひとつ、「自分や友達を大切にすること」です。

皆さんの身体や心は、皆さんだけの大切なものです。同じように、友達の身体や心も、とても大切なものです。ぶったり蹴ったりする暴力、嫌なことを言う言葉の暴力、それから、皆さんの身体の大事な部分を見ようとして触ろうとしたりすることは、友達どうしても、大人でも絶対にしてはならないことです。もしも誰かが皆さんに近寄ってきて嫌なことをされそうになった時には、はっきりと「いやだ!」と言って、逃げてください。メールやラインだったら、その人とのやりとりはしないようにしてください。みなさんに暴力や、気持ち悪いと思うようなことをしてはいけないのは、先生たちも同じです。先生たちは、学校の中でも、学校の外でも、みなさんに嫌なことをしてはいけないルールを守ります。もしも、ルールを守らない先生がいたら、みなさんは「いやです」と言ってよいのです。そのことをよく覚えておいてください。

ふたつ、「嫌なことがあったら」です。

友達や先生たちを含む大人が、皆さんが嫌だなと思うことをしてきたら、どうしますか？その時はすぐに、お家の方や他の大人の人に教えてください。皆さんが安心して話せる人に、すぐに知らせてください。落五小の先生たちでしたら、誰に話してくれても大丈夫です。なお、先生たちは、皆さんに必要以上に触ったり、他の人がいない場所でふたりだけになったり、ラインで皆さんとつながったりすることは絶対にしない約束になっています。覚えておいてください。

知っている人には話しにくいと思う人は、今日配るお家の方へのお手紙の相談先や、折って郵便で送れる相談シートを使ってもよいです。お家の方と、必ず確認しておいてください。

校長先生から「自分や友達を大切にすること」と「嫌なことがあったら」について、お話ししました。担任の先生とも、よく話をしてみてくださいね。

【本講話について】

いよいよ2学期のスタートとなりました。始業式に臨む子どもたちの表情がとても明るく、2学期も頑張ろうという前向きな姿が見られ、嬉しい限りです。明日からは給食もスタートします。子どもが大きく成長できるよう、一日一日を大切に過ごしていきます。

学校は子どもが安心して過ごせる場でなければなりません。本日の講話内容のとおり、子どもたちの人権を守るとともに、大人も含めて人権感覚を高め続けていくことを、保護者、地域の皆様に約束します。2学期も本校の教育活動へのご理解、ご協力をお願いいたします。